

平成 29年11月28日

《学校教育目標》



12月号 (No.2909)

美中通信

努力 協力 人間力

健康で、自ら学び、考え、努力する生徒を育てます。【知】【体】

互いに思いやり、協力し合い、自他を尊重できる生徒を育てます。【徳】【公】

学校 HP <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/utsukushigaoka/>
学校 e-mail y2utsukus@edu.city.yokohama.jp

横浜市立美しが丘中学校
校長 高橋 和則

Tel 901-9649 Fax 904-1623

「人権週間」を迎えて、思うこと



色づいていたユリノキ通りの木々の葉もほとんど落ち、本格的な冬到来を待つばかりとなりました。

さて、毎年12月の美中通信では、「人権デー(12/10)」「人権週間(12/4~12/10)」を意識し、人権について考えることにしています。第69回となる人権週間のスローガンは、“みんなで築こう 人権の世紀 ~考えよう 相手の気持ち 未来へつなげよう 違いを認め合う心~”です。『誰もがみな、人間らしく幸せに生きていくための権利』『私たちが幸福な生活を営んでいくために、侵すことのできない権利』など、人権について聞かれれば無難に答える知識はもっていますが、行動や言動において、差別や偏見が依然としてなくなっていないのが現状です。そんな中、愛知県人権推進室が昨年作成した人権啓発ポスターは、具体的な6つの人権問題をとりあげ、どう対応すべきかマンガを使って書かれたポスターが注目されました。それは、メインポスターの他に、「障がい者の人権」「女性の人権」

「性的少数者の人権」「高齢者の人権」「インターネットにおける人権」「外国人の人権」といったもので、それぞれに、「わたしの『ふつう』と、あなたの『ふつう』はちがう。それを、わたしたちの『ふつう』にしよう。」「一人ひとり『ちがひ』があるのは当たり前。多様な価値観を受け入れて、お互いの個性を認め合いましょう。」のキャッチフレーズが、その内容を絶妙に表現したマンガとともに書かれ、「人権問題」について関心と呼ぶ内容、共鳴する内容になっています。ぜひ、HPにアクセスし、ご覧いただきたいと思います。

マンガつながりで、もう1点紹介します。今から80年前の小説「君たちはどう生きるか」(著者:児童文学者 吉野源三郎氏)が、マンガ版となってリバイバルし、色あせることなく現在も大反響となっています。主人公の男子中学生コペル君(愛称)と叔父さんとの対話を通し、学校や友だち、世の中やいろいろな出来事で気づいたこと、考えたこと、生きる意味について、自らの頭で考えはじめたコペル君の真摯な問いに、叔父さんが全力で応えていくストーリーで、精神的に成熟していくコペル君の姿を表現しています。80年前の刊行本とは思えない、現代社会でも十分通じる話が豊富で、当時から名著の一つとされ、今も人生の指針にされている方も多いそうです。その内容として、「勇ましき友」という章の文面を一例として挙げると、クラスメートのU君を一方的にいじめているY君に対し、次の標的になるのが怖くて、止めることも答(とが)めることも出来ず、周りの子と同じようにただ傍観しているだけだった自分がそこにいた。しかし、K君という子が突破口になって、いじめを止めさせた出来事(本では、「油揚げ事件」と呼んでいる)をコペル君から聞いた叔父さんは、『人としての立派さ』について次のように論じています。それは、「学校で教えられ、世間でもそれが立派なこととして通用しているからといって、それだけで生きていこうとするならば、いつまでたっても一人前の人間にはなれない。肝心なことは、世間の目よりも何よりも、人間の立派さがどこにあるか、自分自身の魂で知ることだ。ものごとのよし悪しを判断するにも、胸から湧き出る生き生きとした感情に負かれていなければならない。」と…。



文頭の人権問題についても同様で、誰でも自分を世の中の構成員の一人としてとらえる俯瞰的(ふかんてき)な視点で、自分自身の魂で考えた言動、行動をするべきと考えますが、如何でしょうか? ぜひとも、この本を一度手にとり、クラスで、ご家庭で、いろいろな年齢層で意見を交わし、人権について、生きることについて、理解を深める機会にしてみてください。

※11月の学校運営協議会は、都合により中止としました。

平成29年度 12月

横浜市立美しが丘中学校

日	曜日	授 業						昼食	部活	特別活動 生徒関係行事	PTA・その他	カウンセラー	清掃
		1	2	3	4	5	6						
1	金	11	12	13	14	15	総合80	■			PTA実行委員会		普
2	土												
3	日												
4	月	道	21	22	23	24	25	■					普
5	火	1	2	3	4	5	6	■	×	一斉下校			普
6	水	16	17	18	19	20	学活80	■	×	一斉下校			普
7	木	7	8	9	10	地域清掃		1・2年■ 3年×		3年個人面談① 3年4校時後下校 1・2年地域清掃	BICUTS部活動見学 15:30～	○	普
8	金	11	12	13	14	学活		1・2年■ 3年×		3年個人面談② 3年4校時後下校			普
9	土												
10	日												
11	月	道	1	2	6	5		1・2年■ 3年×		3年個人面談③ 3年4校時後下校			普
12	火	15	16	17	18			1・2年■ 3年×		3年個人面談④ 1・2年個人面談①			簡
13	水	1	2	3	4			1・2年■ 3年×		3年個人面談⑤ 1・2年個人面談②			簡
14	木	19	20	7	8			1・2年■ 3年×		1・2年個人面談③		○	簡
15	金	3	4	5	6			1・2年■ 3年×		1・2年個人面談④			簡
16	土												
17	日												
18	月	道	9	10	11	12		■		個別支援学級校外学習			普
19	火	13	14	15	16	17	18	■		専門委員会 15:45			簡
20	水	21	22	23	24	25	総合80	■					普
21	木	19	20	7	8	9	10	■		評議会 15:45		○	簡
22	金	11	12	13	学活	大掃除		■		大掃除			大掃除
23	土									天皇誕生日			
24	日												
25	月	14	15	16	17	終業式	学活	■		終業式(標準服着用)			簡
26	火									冬季休業			
27	水												
28	木												
29	金												
30	土												
31	日												

最終下校時間 5時00分

授業日数 17日

【 1月の主な予定 】

- | | | |
|---------------|--------------------|------------------|
| 9日 始業式 | 12日 評議会 | 17日 個別支援学級合同同学芸会 |
| 10日 専門委員会 | 16日 1年 職業インタビュー | 24日～25日 2年 保育実習 |
| 11日～12日 SEPRO | 2年 職業体験 | 24日 学校保健委員会 |
| 12日 PTA実行委員会 | ☆ 1月は毎日昼食時間があります ☆ | |